



- 地元消費拡大事業（割増商品券）は商工会への支援だけでなく、新十津川町民への還元事業でもある。農業予算と同様に、予算付けをしてほしい。
- 独居高齢者、親戚や身内がない高齢者を町がきちんと把握しているのか。その方たちへの支援策を今後考えてほしい。
- 近年、橋本、みどり区を中心にキツネが増えている。エキノコックスの心配もあり、駆除対策を検討してほしい。
- 買い物弱者や通院するのも困難な高齢者がこれから益々増えてくる。ガソリン代程度を頂いて、そんな方々の送り迎えができるような「お助け隊」のような支援制度をまち全体で取り組めいか。
- 両竜方面へ向かう国道沿線や河川環境整備について、国・道に要請してほしい。
- 国保税について、ある自治体では肺炎球菌ワクチンの接種などの予防接種事業を充実したことで高齢者の医療費が格段に減り、結果、国保税が大幅に下がった事例もあるという。昨年、本町では国保税が26%上がった。国保税抑制策を講じてほしい。
- 東日本大震災の瓦礫の受け入れについて、役場や議会ではどのように考えているのか。
- 町の人口が減っていく中、議会活動に支障がない議員定数についてこれから検討してはどうか。

このほか、各行政区で数多くの質問やご意見をいただきました。回答については、今後の議会や委員会検討し、近日中に行政区単位で返答いたします。

議会報告会のお礼

初めて開催した議会報告会に三百人を超える町民の方々に参加をいただきました。私どもの活動報告に熱心に耳を傾けていただき、懇話会でも多くの有意義なご意見を拝聴できましたこと誠にありがたく議員一同心から感謝申し上げます。また、終了後、回答いただいたアンケートを見ると報告会を高く評価する意見とともに、説明が下手、話が長い等叱正する声も少なくありませんでした。私ども11人は、今回の報告会を契機に一層の精進を誓い合うとともに、皆様から寄せられた要望や意見については、町民の付託により議員にあることを銘記し議員個々ならびに議会活動に反映していく所存であります。これからも、町民各位のご指導とご協力をお願いいたします。

新十津川町議会
議長 長谷川 秀樹